

職場巡視における主な注意事項等

カテゴリ	指摘事項	対応策
5 s	倉庫内の棚が整理整頓されていない	重いものは下の段へ軽いものは上の段へ。要らないものは廃棄する。
5 s	廊下に使われていない椅子が重なっておいてある	通路には物を置かない
5 s	建物裏側外周に資材や備品が雑然と置いてある	整理整頓し、要らないものは廃棄する。
5 s	机の上に書類やファイルが散乱している	使っていないものはそれぞれ指定された場所に収納し整理整頓をする
5 s	袖机の脚元に書類やカバンを置いているため、自身の際に最も身近に体を隠せる場所として利用できない	袖机の脚元の整理整頓を行うとともに書類は指定された場所に収納して体を隠す場所を確保する
5 s	机の下に物を入れすぎているため、机の下に膝が入らない状態となっている	膝が入らないと作業姿勢が前かがみとなり正しい作業姿勢が取れないため、机の下は膝が入るように整理する
5 s	通路の半部分が段ボールや不要物品が置かれているためふさがれている	整理整頓して、通路幅を確保する
躓き	職員通用口に段差、勾配があり、躓き、踏み外しの恐れがある	「転倒注意」、「段差注意」など注意喚起、段差部分にトラテープを張るなどして危険の見える化を推奨
躓き	廊下から部屋への出入り口に高い段差がある	躓き、転倒の危険があるためスロープ等を設け、すりつけた形の構造にすることを推奨
躓き	移動掲示板（移動式ホワイトボード、パーテーション等）の脚部が通路側に出ており、躓く恐れがある	脚部の飛び出しのない掲示板を使う。通路側に出ている脚部にトラテープや黄色テープ等を貼り、視認性を良くし、躓きによる転倒を防止する
躓き	電源コードが通路面を這っていて通行の際に足を引っかけて転倒する恐れ及び踏みつけ等による絶縁被覆又は導線の劣化による感電災害を招く恐れがある	壁際など人が歩かないところを這わせてください。やむを得ず通路面に配線する場合は通路面と見分けがつきやすい色の床面用の配線カバーを設置してください
躓き	床面のピータイルがはがれている箇所が散見される	躓き、転倒の危険があるため補修する事
躓き	部屋の入口にスロープがあるが、スロープがあることに気が付かないと入室時につまずく恐れがある	特にスロープと床面が同じ色だと気が付きにくいいため、床面に「スロープ注意」等の表示をしておくことを推奨
すべり	床が大理石で雨天時に床がぬれると滑りやすい	傘ビニール袋の設置や濡れたまま傘を持ち込まないよう協力依頼
すべり	屋上から地上に通じる外階段が非常に滑りやすい状態になっている	塵、ホコリ、苔などが原因と思われるので定期的に清掃し緊急時の安全な避難経路の確保を推奨
落下	高さ1.5m程度の台にプリンタが載せてあるが脚がはみ出している	ぶつかって落ちる可能性があるため、転倒防止ベルトで台に固定するなど落下防止を図る。本来重量があるものを高い位置にはおかない
落下	書棚の扉が外されている	地震などで収納されたファイルが飛び出す恐れがあるので、棚の格段にゴムバンドを張る、天井からカーテンやネットを垂らすなどにより収納物の飛び出しを防止する
落下	ロッカーの上に別のタイプのロッカーが重ねて置いている。	地震時に滑り落ちてくる可能性があるため、上下ロッカーの固定や上のロッカーを下ろす等の対応を
落下	脚立式の踏み台を使用しているが、使用中に身体を支持することが困難なため、バランスを崩し落下する恐れがある	踏み台は3点支持の体制がとりやすい上枠付き踏み台を使用することを推奨
ぶつかり	見通しのきかない扉がある	見通しのきかない扉は不意に開くことによる激突され災害、転倒災害等が起こる恐れがあるため、開閉時の注意喚起や扉の可動範囲を床面に表示する等の対策の実施を推奨
ぶつかり	耐震補強の結果、室内にも床面から1.8m未満の高さまで鉄骨が組み込まれており、通り抜ける際に頭をぶつける恐れがある	鉄骨の縁部に視認性の高い色の安全クッション等を貼りつけてください。
無理な姿勢	床上の低い棚の前が60cmしかなく棚に物を入れる際に無理な姿勢となる	腰を下ろしししゃがんで作業する場合には1.2m程度のスペースを確保する
無理な姿勢	ドアのそばに棚があり、ドアが全開できない	不自然な姿勢で通行することになるので、棚をずらしてドアの開閉範囲の確保をする
地震対策	食器棚の正面のガラスが大きいため中の食器が地震の揺れで動くとガラスを割るおそれがある	ガラス面に飛散防止フィルムを貼る等の措置が望まれる
地震対策	食器棚が開き戸になっているが地震の揺れで戸が開き中の食器が飛び出してくる恐れがある	開き戸にストッパーを付けることが望まれる
地震対策	地震対策として書棚に突っ張り棒を付けているが、書棚の手前側に設置されている	突っ張り棒を壁側に取り付けることで、書棚と壁の間にしっかりと固定され前に倒れにくくなります
切創	ロッカーのカギが刺したままになっており、落としたりものを拾い上げる際に頭や顔を切創する恐れがある	カギは取り外して管理する
切創	換気扇の羽根が手の届く位置にあり手が巻き込まれることや切創する危険がある	カバーの設置をする
倒れ	脚立や長机が壁に立てかけて保管してある	倒れてくる恐れがあるため、倒して床に重ねて置く。立てかけて収納しなければならない場合は上下2箇所を壁に固縛する。

職場巡視における主な注意事項等

カテゴリ	指摘事項	対応策
倒れ	4本脚のキャスター付き椅子を使用している	4本脚のキャスター付き椅子はバランスを崩すと転倒しやすいので5本足の椅子の使用を推奨
電気	電子レンジのアース線が接地されていない	高電圧により感電する恐れもあるのでアース線を接地する
電気	洗濯機のアース線が接地されていない	漏電する恐れもあるのでアース線を接地する
電気	1つのコンセントから複数の電源をとっている（たこ足配線）	一度に使える電気の上限を超えると発熱・発火の恐れがあるため改善を要する
電気	コンセントとプラグにホコリが蓄積している	トラッキング火災を起こす恐れがあるため定期的にプラグの差し込み状態を確認し、ホコリ等がたまっている場合は清掃する
電気	コードドラムが巻いたまま使用していた	コードドラムは巻いた状態では最大5Aとされている。アンペア容量を超えて使用した場合発熱により火災になる恐れがあるのでコードを解いた状態で使用する
電気	オーブントースター、電子レンジ、電気ポットなど消費電力の大きい電気製品が一つのコンセントに接続されている	コンセントの定格電流を確認の上、一度に何台まで使用可能か表示しておくことを推奨
光	ブラインドの間から差し込む光がパソコンの画面にあたっている	季節、時間帯により状況は異なるが、作業の支障となり、ストレスになるのでカーテン等の設置を推奨
光	廊下、階段の蛍光灯が間引きされていて暗い	年齢による視機能の低下など高齢職員への配慮も考慮の上間引き箇所の再検討又は間引きの取りやめを推奨。なお、省電力化の取り組みとしてLEDの採用も検討願う。
消火器	消火器置き場に所定の表示板が貼ってあるが目立たない	どこに消火器があるか一目でわかる工夫をする
消火器	消火器の前に椅子が積み重ねて置かれており隠れて見えない	直ちに椅子を片付け、消火器の前には物を置かないよう周知する
巻き込まれ	大型プリンターの裏側にカバーがなく歯車に巻き込まれる可能性がある	カバーを付ける。カバーがない場合は裏面を壁側に設置することを検討
その他	階段の手すりが片側しかついていない	出来れば両側に手すりを付けることが望ましいが、当面安全のため、危険性の高い降りる側の人が手すりを使用できる通行方法を推奨
その他	ヘルメット（災害用）が日の当たる場所で保管されている	ヘルメットの樹脂は紫外線で劣化するため、日の当たらない場所で保管する

優良事項

優良	文字の大きい案内板の設置や清掃が行き届いている
優良	キャビネットの上に物がなく整理整頓されている
優良	キャビネット（棚）をL字金具で壁と固定しており、転倒防止対策が行われている
優良	換気扇のスイッチ周りに換気やガス漏れ注意のシールが貼られており注意喚起している
優良	屋上に続く階段に転倒防止のため（注意喚起のため）黄色い塗装がされている
優良	防火扉の前に物を置くことを防止するため床面にわかりやすいマーキングがしてある
優良	消防隊侵入口の前に物を置かないよう注意表示がしてあり、障害物が置かれておらず良好
優良	書庫ファイルについて、ファイル一覧表が整備されており書棚とファイルには番地表示がされていて探しやすい
優良	床面に仮置きされている段ボール箱には置き場の区画表示がされている